

設 立 趣 旨 書

1 趣 旨

社会から孤立して自分の思いや悩みを独りで抱えている人、自分の良いところを集団の中で生かせない人、人間関係がうまくいかない人など様々な理由で心理的・身体的不調に苦しむ人々は増加しています。六本松心理教育臨床オフィスは、2019年に福岡大学人文学部教授だった皿田洋子氏が大学退官を機に開設しました。これまで培ってきた知識を活かして精神的不調を感じつつも地域社会で生活している方々やその関係者の方々に、個別や集団の心理療法、心理検査等の臨床心理サービスを通してご自身の特性や考え方、捉え方の傾向を理解し、より良く生きていくための工夫を一緒に模索しています。また、人々に寄り添い、相談や受診に対する不安感や抵抗感を軽減し、適切な支援につながることを目指しています。予防教育の観点からも若年層支援にも力を入れてきました。医療機関だけでなく精神科訪問看護や子ども食堂との協働も行っており、親が精神的に不調な時にも子どもらしく過ごせるよう、ヤングケアラーの子ども達を対象としたソーシャルスキルトレーニングや居場所づくりも力を入れてきました。臨床心理サービスの担い手である臨床心理士・公認心理師の育成とその資質向上にも力を入れ勉強会を開いてきました。現在の取り組みをさらに充実させ、他の機関との協働も活発化するため法人化が望ましいと考えました。故皿田洋子氏の遺志を引き継ぎ、地域住民の利益に貢献したく特定非営利活動法人設立を決意しました。

2 申請に至るまでの経過

2019年	4月	六本松心理教育臨床オフィス開設	代表	皿田洋子氏
2023年	6月	オフィス代表がコロナウイルス罹患		
2023年	10月	オフィス代表入院		
2023年	11月	代表の病態悪化で今後の運営協議		
2023年	12月	特定非営利活動法人設立の検討を始める		
2024年	1月	オフィス代表皿田洋子氏死去		
2024年	2月	設立総会を開催		

令和6年2月19日

特定非営利活動法人 六本松心理教育臨床オフィス

設立代表者 住所又は居所

氏名 山田 結花